

## 1 目的

- 東濃地区の教職員の教育実践研究の向上を願い「教育実践研究奨励賞」に教育実践研究論文の部を設置し、優れたものは賞を授与する。

## 2 応募資格

- 東濃教育事務所管内のすべての常勤の教職員  
【校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（常勤講師を含む）、養護教諭、事務職員、栄養教諭、学校栄養職員】

## 3 応募点数

- 各市教育研究所・研修所から、  
【一般の部】6点、【新人の部】4点 程度  
※新人の部には、採用後6年目以内（実務経験）の教職員が応募すること

## 4 応募方法

- 各学校から、各市教育研究所・研修所に提出する。  
※期限は、各市教育研究所・研修所の指示による。
- 各市教育研究所・研修所は、東濃教育事務所に提出する。  
※提出期限：令和6年1月15日（月）  
※応募者は、提出する論文に「応募票」を付ける。  
※各教育研究所・研修所は、応募論文を審査し、「審査票」に推薦理由・推薦順位を記入して提出する。

## 5 執筆要項（岐阜大学教育学部同窓会主催「令和5年度 教育実践研究助成事業 実施要綱」参照）

- 論文は現代仮名遣いで書かれた日本語とする。
- 使用ソフトは、ワード又は一太郎。
- 本文の様式（詳細は次ページレイアウト参照）
  - A4判6ページ（22文字程度×43行～50行×2段 横書き）  
余白 上下左右 各25mm程度
  - 1ページ目の冒頭に研究主題・（副主題）・所属・職名・氏名を記載すること  
（46文字程度×5行以内×1段）上下に二重罫線を引くこと
  - 1ページ目に「概要」（46文字程度×10行）を記載すること（入賞者については、この「概要」をそのまま論文集に記載）
  - MS明朝（見出しはMSゴシック）
- 写真・図・表の使用
  - 写真は、全6ページで2枚程度（各写真の大きさは11文字×5行程度）
  - 図及び表は、全6ページで4点程度（各図・表は判読できる大きさとする）
  - 写真等は、「写真1」「図2」「表3」などのように一連番号を付し、簡単な説明を付けること
- 参考資料
  - 本編以外の資料は添付しないこと
- 参考文献等
  - 参考文献等がある場合は、論文の最後に年代順で一括記載すること
- その他
  - 写真等は児童生徒が特定されないように留意すること

## 6 審査

- 東濃地区教育推進協議会の審査委員会で奨励賞を決定する。  
【一般の部】 優秀賞：2～4点、優良賞：7～9点、入選：数点  
【新人の部】 新人賞：6～8点、入選：数点

## 7 選考の観点

観点1	教育の今日的な課題を踏まえ、解決の方向が明確になっているか。
観点2	願う児童生徒の姿、指導意図、指導方法等は明確になっているか。
観点3	児童生徒の成長や変容の姿がよく表れているか。
観点4	研究及び実践内容に創造性・妥当性が見られ、説得力のある論文であるか。

※備考：観点2及び観点3の「児童生徒」を「教職員」と置き換えることができる。

## 8 その他

- ・応募された教育実践研究論文の中から、岐阜大学教育学部同窓会主催の「教育実践研究助成事業」の候補論文を選出する。  
※幼稚園等教職員からの応募については、出品対象外となる。
- ・東教推研究発表会で、前年度の優秀な教育実践研究論文を展示する。
- ・「教育実践研究奨励賞」の審査委員会は、東濃教育事務所教育支援課をもって充てる。
- ・表彰式は、令和6年3月15日（金）午後3時（予定）から行う。

<教科・領域等の名称> (MSゴシック 11ポイント・左寄せ)

表題 (MSゴシック太文字強調 12ポイント 1～2行・センタリング)  
～ サブタイトル ～ (任意・MSゴシック10ポイント・センタリング)

〇〇立〇〇小学校 教諭 〇〇 〇〇 (MSゴチック 11ポイント 右寄せ)

\*上下に二重罫線を引くこと、全5行以内で記載すること

### 【概要】 ←ゴシック

- 枠線で囲むこと
- 46文字程度×10行 MS明朝 10～11ポイント

- 1枚目の本文は22字程度×28行程度×2段で記載（ページ全体で最大50行に収めること）

<記載例>

1 児童の実態  
(1) 全国学力・学習状況調査結果  
令和3年度に…

- 小見出しは、MSゴシック

…

- 写真は、全6頁に2枚程度（写真1などと表記し、簡単な説明を付ける。文字の大きさは任意。各写真は11文字×5行程度の大きさ）

4 実践内容  
…図1は…

- 図及び表は、全6頁で合わせて4点程度（図1・表1などと表記し、簡単な説明を付ける。文字の大きさは任意）。

### ■ 2枚目～6枚目

本文：MS明朝 10～11ポイント  
見出し：MSゴシック

- 本文は22字程度×43行～50行×2段（ページ全体で最大50行に収めること）

<講評>

- 6ページ目の最後22字程度×11行は空白にすること（審査員の講評欄として使用するため）  
※点線枠なし